

Santa Monica

<http://watanabe-academy.com>

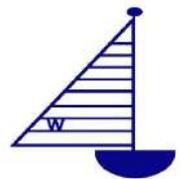
Spring is the time of plans and projects.

春は企画と計画の時期である。

by Leo Tolstoy

春がやってきました。毎年やって来る春ですが、この季節になると「今年はこれをやろう!」「あれもやろう!」と夢が広がっていきます!皆様の今年の夢は如何ですか?皆様のその夢を実現するのに少し役にたつかも知れませんので、今月から私の経験して来た『何故どのようにして』皆様に通って頂いている今のワタナベアカデミーを創ったのかをお話いたしましょう!

誰かが何かを創る時、それが目に見える様になるずっと前に、その芽はその人の頭の中に小さな芽を出してくるのです。それが「これをやろう!」という夢だと思えます。『英語教育ワタナベアカデミー』の芽は50年以上前にアメリカのサンタモニカの公園で、来る日も来る日も海に浮かぶヨットを眺めながら暮らしていた私の頭の中に芽を出して来ました。それが今のヨットのロゴマークの由来です。



ワタナベアカデミーの
ヨットのロゴマーク

暫くは私自身のバックグラウンドの話になります。私は1973年に日本の会社の初代駐在員の家族としてアメリカカリフォルニア州ロサンゼルスに行きました。そして住まいがサンタモニカでした。その当時は、日本はまだ豊かではなく、今の様に外国の情報も多くは有りません。1973年に1ドル360円が終わってはいたものの、ドルを買うには銀行からの許可が必要な時代です。

小さい頃からアメリカに行こうと思っていて、大学卒業後は航空会社で働いてはいたものの、いざ生活すると頭で思い描いていたのとは全く違った現実が飛び込んできました。飛行機便もロスまでの直行便はなく(大体、直行便という概念はありませんでした。)ハワイ経由で、東京出発も昔の羽田空港からです。成田空港もありません。飛行機に乗って、目覚めるとハワイの空港での入国検査です。飛行機から空港内のバスで移動し、入国管理局で手続きをして終われば又バスに乗って飛行機に戻るのです。そうやって到着したロスでした。

ロス到着からのエピソードはまた来月にお話します。

渡邊節子



4月～6月スケジュール

---4月 April---

🌸3月28日(金)～4月3日(木)春季休業期間

※各教室によって異なります、各教室のスケジュールをご確認ください。

※学芸大学教室は27日(木)は教室清掃のためレッスンはお休みです。

🌸4月4日(金)新年度レッスン開始

🌸4月20日(日)Watanabe Academy Summer Program2025説明会

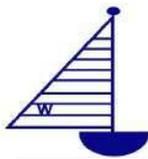
---5月 May---

🌸5月3日(土)～5月6(火)ゴールデンウィークのためお休み

---6月 July---

🌸2025年度第1回 英検 6月1日(日)

🌸英検ジュニア6月7日(土)～6月14(土)



重要：お知らせ

2025年度4月より全教室、

祝日はレッスンをお休みとさせていただきます。



新年度：各教室の担当の先生

学芸大学 小学生教室：鱒淵優菜先生

学芸大学 中・大教室：藤田実優先生と白井琴乃先生

学芸大学 All English クラス：Allen 先生

洗足教室：藤田実優先生と白井琴乃先生

Watanabe Academy USA

Summer Program 2025 のご案内

2024年の夏より普段通りのワタナベアカデミーサマープログラムが開催でき、大勢のお子様に参加しました。2025年もお子様の安全と健康を守りよりグローバルで多種多様性の文化を経験しながら有意義な夏を過ごせるプログラムをご案内いたします。ワタナベアカデミーの宿泊施設 New England House 宿泊のプログラムも昨年よりさらに充実し、今年で31年目を迎えるワタナベアカデミーの夏のプログラム、是非参加ください。

今回の案内では New England House 宿泊のプログラムとレジデンシャル(寮に宿泊)のプログラムをご紹介します。

New England House 宿泊プログラムの特徴

1. ワタナベアカデミー・スタッフが出発から帰国まで同行し、しっかりサポート
2. New England House から通いで現地のプログラムに参加
3. 帰宅後 渡邊節子・渡邊馨子・ワタナベアカデミー・スタッフが各参加者に合わせた英語教科授業を開催。(60分)

レジデンシャル(寮宿泊)プログラムの特徴

1. 学校・大学主催のプログラムに参加。ワタナベアカデミー・スタッフがモニタリングを通してしっかり出発から帰国までサポート。
2. 全てのプログラムはボストン空港を利用。成田からの JAL 直行便をご利用下さい。

アメリカ入国・サマープログラム参加条件

1. Watanabe Academy Summer Program 参加者全員年齢に関わらず各現地プログラムの予防接種の規定に合わせて予防接種をお願いすることになります。別途費用がかかりますがご協力お願いします。
2. レジデンシャル(寮宿泊)のサマープログラム指定の予防接種の条件は必ず満たすこと。特にB型肝炎は最低2回接種済みが条件になります。
3. コロナ対策に関しては全てアメリカ政府、各州の規定、そして各プログラムのルールに従い Watanabe Academy の夏のプログラムを実行してまいりますので、途中変更がある場合はご対応よろしくをお願いします。
4. プログラム参加費用は航空券・旅行保険・予防接種・日本国内の交通費・お小遣い・現地での通話・通信・医療費などは含まれていません。
5. お子様のアレルギーには可能な限り対応させていただきます。ご相談下さい。

今後の流れ・申込方法について

1. 説明会 ① 2025年3月16日(日) 午後2時~4時
 ② 2025年4月20日(日) 午後2時~4時
2. 会場： 学芸大学教室
3. 各プログラムの締切り: 2025年5月02日
4. 出発前の顔合わせと説明 : 2025年6月15日 午後2時~5時
会場:学芸大学教室(予定) (参加できない場合個別面談で出発事前説明可能)

Watanabe Academy Summer Program 2025

プログラム名 (年齢対象)	日程 (日本発着)	費用+ 手数料	
Boston Leadership Institute (中学生)	7/19~8/03	2週間 US\$8,600 +¥115,000	中学生のプログラムは、STEMへの興味を喚起するために、楽しさとハイレベルな学習教材をバランスよく組み合わせた体験型のアクティビティを満載しています。子供たちが通常の教室の枠にとらわれず、新しいトピックを探索することができるようになっています。この夏、科学への情熱を高めたい方、高校進学のための基礎固めをしたい方、お子さまの頭の体操をしたい方など、さまざまなニーズにお応えします！
Boston Leadership Institute (高校生)	7/19~8/03	2週間 US\$8,600 +¥115,000	高校生向けのSTEMプログラムです。1週間単位で様々な理系分野の授業が受けられます。
New England House New England House 宿泊プログラム 宿泊可能人数 8名です	Brooks Day Camp (8~11歳)	A. 7/19~8/03 B. 8/02~8/17 2週間 US\$8,350 +¥115,000	自立、チームビルディング、健康的な選択に重点を基礎にさまざまな活動を通して自然に培われます。ブルックスタウンアクティビティは、キャンプ参加者が安全かつ快適に自分のコンフォートゾーンを押し広げられるようサポートすることに重点を置いて活動します。2週間のセッションはそれぞれテーマがあり、仲間意識と帰属意識を高めることで、お子様の体験をより良いものにします。アドベンチャー、美術・工作、アーチェリー、体操、音楽、スケートボード、サッカーク、スポーツ、水泳、スノー＆フリースイミング、デニス、ヨガなど自由選択制のプログラムを導入し、毎週チームビルディングを行い、年齢に応じたスケジュールを組んでいます。現地のお子様と一緒に全てのアクティビティに参加します。
	Brooks Leadership Experience (11~14歳)	A. 7/20~8/04 B. 8/02~8/17 2週間 US\$8,600 +¥115,000	11~14歳のお子様は将来を予測することができ、思考と推論を駆使して、具体的な結果を期待することができるようになります。ブルックスタウンアクティビティでは、キャンプ参加者が興味のある分野を探求し、理解するために、より積極的に参加できるように熱心に取り組んで特にリーダーシップ、オーナーシップ、健全なリスキに重点を置いて幅広い活動を通して自然に培われます。
Model UN & Brooks School (高校生)	8/02~8/17	2週間 US\$8,800 +¥115,000	最初の週はグレートボストン国連協会のグローバルリーダーシップ夏季研修会に参加し、世界各国から集まった学生が1週間にわたって模擬国連プログラムを実施し、共に協力しながら地球規模の問題に取り組んでいます。スピーチや交渉のアクティビティに参加、専門家のゲストスピーカーとの交流、チームビルディングのためのアクティビティ、模擬国連で外交官を体験。Harvard University キャンパスで主催予定

				2週目は Brooks School のプログラムに参加。(英検 2級以上)
	Fay School (10~15才)	7/20~8/2	2週間 US\$6,150 +¥165,000 (ボストン空 港送迎代込)	最初にクラス分けテストで自分に合ったレベルの授業をうけます。午前中は英語の勉強、午後は様々な選択科目から選んで参加します。夕食後はアクティビティ・ブロッグがあり、毎晩約1時間の宿題時間があります。プログラムの途中学習状況を評価し、最新情報が送られます。最後に TOEFL Jr.が受験可。
各キャンパス の寮に宿泊	University of Mass. at Amherst	7/27~8/10	2週間 US\$5,900 +¥165,000 (ボストン空 港送迎代込)	マサチューセッツ大学の高校生プログラムです。 医学からビジネス、SDGs から政治まで幅広い分野の授業を受け世界中からの高校生と一緒に2週間過ごして勉強します。 英検 2級以上 <u>Duolingo</u> 点数が必要
	Boston University Summer Challenge (高校生)	7/20~8/3	2週間 US\$7,000 +¥165,000 (ボストン空 港送迎代込)	ボストン大学のサマーチャレンジ・セミナーでは、成績にこだわることなく、他の高校生と一緒に高いレベルの学習と達成感を味わうことができます。午前と午後の2回行われるノンクレジットセミナーでは、講義、ディスカッション、個人およびグループワーク、プロジェクトベースの課題、フイールドトリップなどに参加します。少人数制のクラスで、経験豊富な講師から十分な注意を受けながら、大学レベルの学習課題に取り組むことができます。各セミナーは、クラスでの最終プレゼンテーションで締めくくられます。 <u>英検 P1 合格者対象 Duolingo 点数が必要</u>
各キャンパス の寮に宿泊 追加	Tufts University Pre-College Programs (高校生)	7/20~8/3	2週間 US\$7,100 +¥165,000 (ボストン空 港送迎代込)	タフツ大学のプレカレッジプログラムは、意欲的な高校生に、著名な教授陣から学び、一流の高等教育機関で厳しい学問環境を体験する機会を提供します。International Relations, Engineering Investigations, Engineering Design Lab, Climate Resilience Institute, Marketing, Antimicrobial Resistance から選択。 <u>英検 P1 合格者対象 Duolingo 点数が必要</u>
	このほかに Dartmouth University, Georgetown University, University of Pennsylvania のキャンパスで実施される高校生プログラムもあります。日程と内容は説明会でご紹介可能です。			

ワタナベアカデミー夏のプログラム 2025
説明会のご案内及びお申し込み

日時： ① 2025 年 3 月 16 日 (日) 午後 2 時～4 時

② 2025 年 4 月 20 日 (日) 午後 2 時～4 時

会場： ワタナベアカデミー学芸大学教室 (大教室)

申し込み期限： 説明会開催日前日まで受け付けています。

**説明会当日ご都合の悪い方は、直接ワタナベアカデミーまでお問い合わせ下さい。

お子様の名前	
学年・教室名	
学校名	
検討中のプログラム	Brooks・Model UN・Boston Institute・Fay・Boston University・University of Mass・Tufts・その他
連絡先	Email: 携帯番号:
参加人数	名
参加ご希望日時	① 2025 年 3 月 16 日 (日) 午後 2 時～4 時 ② 2025 年 4 月 20 日 (日) 午後 2 時～4 時

説明会にご出席ご希望の方はこの用紙を記入し、以下の方法で提出下さい。

Fax: 03-3714-2535

Email: kaoruko.w@watanabe-academy.com

担当の先生に直接申込書を渡して下さい。

**出席が難しい場合、個別対応も可能です。ご希望の場合上記の email までご連絡下さい。

GET TO KNOW

ENGLISH TEACHERS 第7回目

Brenson先生



Q1. Could you tell us a bit about yourself?

I am Brenson Andres. I've been working as an English conversation teacher at Watanabe Academy for more than four years. I am from the Philippines, and I worked there as an English and Social Studies teacher for 10 years. In my free time, I like listening to pop music and watching movies and drama. I also like traveling. My favorite countries are Japan, Thailand, and South Korea. In Japan, I've been to 29 out of the 47 prefectures!

Q2. What brings you to Japan, and what is your main purpose here?

In 2020, I came to Japan to pursue graduate studies. I am currently a Ph. D. student at Sophia University (上智大学).

My major is international education. I am studying Global Citizenship Education and how teachers teach it inside and outside the classroom. After staying in Japan for four years, I realized that I want to live here for a long time. So now, I am searching for a teaching job because I want to continue my passion for teaching.

Q3. Do you have any tips or advice for our students on improving their English skills?

First, HAVE FUN WHILE LEARNING. Choose a method that will make English learning enjoyable. If you like music, listen to English songs and try to translate them to Japanese. If you like reading, read books or comics and memorize the words. Studying is easier if you're having fun while learning. Second, SHY SHY, BYE BYE. Talk to other people in English. Try to connect with people who are learning the language. Practice chatting with them and don't be afraid to make mistakes. Sometimes, we need to go out of our comfort zone to learn new things, so say goodbye to being shy.

Q4. What message would you like to share with the students at Watanabe Academy?

Studying another language is really hard, so don't be discouraged. Always keep in mind your goals. "I want to enter a good school or university!" "I want to study abroad!" "I want to have many foreign friends!" "I want to pass Eiken Grade 1 while still a junior high school student!" If you focus on your dreams, it's easier to be motivated. I hope that you will all achieve your dreams in the future! Fighting!

Q1:自己紹介をお願いします。

私の名前はブレンソンアンドレスです。4年以上、ワタナベアカデミーで会話の先生をしています。フィリピン出身です。フィリピンでは10年間、英語と社会の教師として働いていました。時間があるときは、流行りの音楽を聞いたり、映画をやドラマを見たりして過ごしています。また旅行が好きです！今まで旅行して良かった国は、日本・タイ・韓国です。日本では47都道府県中、29県に行ったことがあります。

Q2:日本に来た動機と目的は何ですか。

2020年に卒業研究を継続するために来日しました。現在は上智大学の国際教育の博士課程にいます。教師がどのようにしてグローバル市民教育を教室での授業や外でのアクティビティを通して教えるかということについて研究しています。4年間日本に滞在した後、もっと長くいたいと思いました。そして現在、教えることに情熱を注ぎ続けたいので教師の仕事を探しています。

Q3:英語力を上達する上でワタナベアカデミーに通う皆さんに秘訣やアドバイスはありますか？

学びながら楽しむことです！英語を楽しく学習できる方法を選んでください。音楽が好きなら洋楽を聴いて、和訳してみてもいいし、読むことが好きなら本や漫画を読んで、その中の言葉を覚えてみたり。学ぶことが楽しければ容易く英語学習が進められますよ。次に、恥ずかしさとはお別れしましょう！英語で周りの人に話しかけてみるのはどうでしょう。語学学習が好きだと仲良くなってみてください！おしゃべりして練習すれば間違えることも怖くないです。時々新しいことを学習するためには、自分が居心地が良いと感じるところを見つける必要があります。だから、恥ずかしさとはお別れしましょう！

Q4:ワタナベアカデミーの生徒に伝えたいメッセージを御願います。

母国語ではない言語を習得するのはとても大変なことです。だからと言って、がっかりしないで。常に心に目標を留めてください、たとえば「レベルの高い学校や大学に入りたい」「留学したい！」「外国人の友達がたくさんほしい」「中学生のうちに英検1級合格したい」あなたたちの夢を意識すれば、モチベーションも簡単に上がるはずですよ。将来、皆さんの夢が叶うことを祈っています。頑張ってください！



Energy Source

We grow great by dreams.
Dreamers,,, see things in the
soft haze of a spring day, or
in the red fire of a long
winter's evening.
Some of us let these great
dreams die, but others
nourish and protect them,
nurse them through bad days
till they bring them to the
sunshine and light which
comes always to those who
sincerely hope that their
dreams will come true.

Woodrow Wilson

私達は、夢を持って成長する。

夢を見る人々は、、、

春の日のやわらかな霏の中に

長い冬の夕方の真っ赤に

燃える火の中に、物事を見る。

私たちのある人々は、

これらの偉大な夢を無くしてしまう。

しかしある人々は上手く行かない時も

夢を大切に守るのです。

自分の夢は必ずやって来ると

望む人たちをその夢が

太陽の輝く光へと

導いてくれるまで。

訳：渡邊節子

